

<第15回除草剤抵抗性雑草研究会開催のご案内>

第15回除草剤抵抗性雑草研究会を近畿雑草研究会と共催で下記のとおり開催いたします。参加費は無料です。

参加を予定される方は、資料準備および会場確保の都合上、7月25日（木）午前中までに岩上（iwakami.satoshi.2v アットマーク kyoto-u.ac.jp）まで、1部、2部、懇親会の参加についてそれぞれお知らせいただけますと幸いです。

宜しく申し上げます。

日時：平成31年7月27日（土）受付 13:00～、講演 13:30～

場所：京都大学北部構内農学生命科学研究棟1Fセミナー室

第1部 除草剤抵抗性雑草研究会

穀物の輸入元である北米や南米では、少なくとも4種のグリホサート抵抗性ヒユ属雑草が報告されています。これらの種子が輸入穀物とともに国内にも侵入していますが、ヒユ属雑草の識別は容易ではなく、かつ、同種異名も存在し、一部で混乱が生じています。本研究会の前半では、ヒユ属雑草の識別と生態的特徴についてご講演いただきます。第2部では、ヒユ属も含めた種名不明の雑草の同定会を行います。畑などに侵入し、除草剤処理後も残存している未同定雑草などのサンプルもご持参ください。

後半は、国内で最初に報告されたグリホサート抵抗性ネズミムギの防除について、共生する糸状菌エンドファイトとの関係からご講演いただきます。

13:30～13:35

「はじめに」 富永 達（京都大農学研究科）

13:35～14:35

「ヒユ科ヒユ属雑草数種の識別と生態的特徴」 浅井 元朗 氏（農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター）

14:35～15:35

「グラスエンドファイトとの共生からみたグリホサート抵抗性ネズミムギとその防除」 山下 雅幸 氏（静岡大学大学院農学領域）

15:35～15:45 休憩

第2部 近畿雑草研究会勉強会

近畿地方でも農業現場で外来雑草が猛威をふるっていますが、新顔の雑草を正確に同定することはなかなか難しいものです。「たぶん」でとどまっていることも多いのではないで

しょうか。第2部では、雑草研究者・農業関係者が集まる機会を利用して、雑草の同定・識別の勉強会・意見交換会をおこないます。第1部の講師陣に加え、近畿地方で精力的に帰化植物の調査を進めておられる稗田真也氏に講師をお願いしていますが、全員参加の情報交換会にしたいと思います。

参加される皆様は（できる限りでけっこうですが）地元で問題になっている雑草や名前のわからない雑草のサンプルをご持参ください。腊葉標本・生植物のどちらでもけっこうです。生植物は土を落とした状態で、ポリ袋に入れてお持ちください。花や実がないものでもけっこうです。すでに名前がわかっているものでも、他の地方から持ってこられたものと並べてみるとまた新たな発見があるかもしれません。

最後に、稗田氏から、外来植物の名前をつきとめるまでの過程について、事例紹介をしていただきます。

15:45～17:00 同定・意見交換会

講師：浅井 元朗 氏・稗田 真也 氏・ほか

17:00～17:30

「外来植物における同定の面白さと重要性 -オオバナミズキンバイ（広義）を中心に-」（仮題）稗田 真也 氏（滋賀県立大）

18:00～ 合同懇親会

講演会終了後、会場周辺で講師の皆様を囲んださやかな懇親会を予定しています。

交通手段

JR 京都駅、阪急四条河原町駅から京都市バス 17 番あるいは京都市営地下鉄烏丸今出川駅から 203 番に乗車、「農学部前」で下車ください。京阪出町柳駅からは、徒歩 15 分程度です。

詳しくは、<http://www.weed.kais.kyoto-u.ac.jp/access.html> を参照ください。

当日は、建物出入り口がロックされていますが、係の者が建物周辺で待機しています。不明な点などございましたらどうぞ富永（tominaga アットマーク kais.kyoto-u.ac.jp）あるいは岩上（iwakami.satoshi.2v アットマーク kyoto-u.ac.jp）までお問合わせ下さい。